

# パイン#8040T

1. 系統 二液性イソシアネート硬化厚膜型無黄変ポリウレタン樹脂系塗料
2. 特徴
- 1) 耐候性・光沢保持性・耐汚染性に優れる。
  - 2) 耐薬品性・耐熱性に優れる。
  - 3) 密着性・可とう性に優れる。
  - 4) 一回塗で厚膜が確保でき、エアレス塗装・刷毛塗り塗装作業性に優れる。
3. 用途
- 1) 屋外大型鋼構造物の耐塩害塗装・長期防食塗装上塗。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容 姿	2液性				
荷 姿	20kg セット、4kg セット				
色 相	各色				
光 沢	つや有				
密 度 (23℃)	塗 料	1.20 (主剤・硬化剤混合物の標準)			
	揮発分	0.87			
加 熱 残 分	67wt% (白・淡彩色)				
乾燥時間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指 触	40分	30分	20分	20分
	半硬化	8時間	7時間	5時間	4時間
標 準 膜 厚	50μm				
引 火 点	SDS参照				
発 火 点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				
貯蔵安定期間(20℃)	12ヶ月				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
下 地 処 理	-				
調 合 法	主剤：90部、硬化剤：10部 (重量比)				
熟 成 時 間	-				
可 使 時 間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	5時間	5時間	4時間	4時間	
塗 装 方 法	エアレス塗装、刷毛・ローラー塗り				
使用シンナー	パイン#8000溶剤				
塗 装 法	塗 装 方 法	エアレス塗装			刷毛・ローラー塗り
	希 釈 率	5~15wt%			5~10wt%
	標 準 使 用 量	0.19kg/m <sup>2</sup>			0.15kg/m <sup>2</sup>
	標 準 膜 厚	50μm			50μm
	ウエット管理膜厚	100μm			100μm
エアレス塗装条件	1次圧 0.4~0.5MPa(4~5kg/cm <sup>2</sup> )				
	2次圧 11~15MPa(110~150kg/cm <sup>2</sup> )				
	チップ No.163-515~617				
塗 装 間 隔	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最 小	24時間	20時間	16時間	12時間
	最 大	7日			5日

## 6. 施工上の注意

- (1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で塗装する。主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使いきる。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈にはパイン#8000溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5) 刷毛塗り塗装も可能ですが、1回塗りの膜厚確保が困難な場合があるので、塗り回数を増やすなどの措置が必要。
- (6) 硬化剤は大気中の水分を吸収して固化反応を起こすので、主剤・硬化剤ともに、容器は密閉して乾燥した冷暗所に保管する。
- (7) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

## 7. 適合する塗料

下塗：パイン#7010、パイン#7010TS 他

## 8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	キシリ、エチルベンゼン 酢酸 <sup>+</sup> <sub>2</sub> <sup>+</sup> <sub>1</sub> <sup>+</sup> <sub>1</sub> <sup>+</sup> <sub>1</sub>	酢酸 <sup>+</sup> <sub>2</sub> <sup>+</sup> <sub>1</sub>
劇 物 表 示	-	-
硬 化 剤 表 示	-	イソシアネート化合物

## 9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部 (塗料担当)

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251